



「安全週間特集」
安全活動について
豊田鉄工株式会社

① 安全6本柱

豊田鉄工では「心身の健康と安全はすべての原点 明るく楽しく元気よく！」をトヨタ安全衛生スローガンとし、安全先取り活動である安全6本柱という6つの活動で危険箇所の撲滅や安全人間づくりに努めて参りました。

安全6本柱とは以下の3方向からのアプローチを行い洩れ無く危険の未然防止を行う活動です。

- ・[安全人間づくり (安全意識の向上)]
 - 1本目の柱―「安全人間レベルアップ評価」
 - 2本目の柱―「ヒヤリハット提案」
- ・[安全安心な職場づくり]
 - 3本目の柱―「安全専念時間」
 - 4本目の柱―「職場診断」
- ・[安全活動フォローと指導]
 - 5本目の柱―「安全衛生委員会」
 - 6本目の柱―「安全監査」

更にリスクアセスメントを展開しており、設備から作業のリスクアセスメントに進化しています。

2016年度は非定常・低頻度の作業に注目し、重大災害撲滅を目指しています。

② 新しい安全監査

2016年度より安全6本柱活動の中でも、特に安全監査の進め方をリニューアルし、現地現物での監査を更に充実させました。安全監査の対象を、非定常・低頻度の作業や高リスク

作業とし、すべての作業を洗い出し、洩れなく監査します。

リスクアセスメント調査結果(是正記入用紙)に従って現地現物で要素作業毎に点検し、ハード対策やソフト対策の有効性を確認し、重大災害の未然防止を図っています。





安全監査